

あおぞらだより

第133号 (発行/平成26年6月)

春祭り、デイケアと病棟の合同プログラム
看護部よりお知らせ ほか



春祭りで開会の挨拶をする
新村院長。好天に恵まれました。
(平成26年5月17日)

限界

江戸川病院院長 新村ヨシオ

限界とはぎりぎりの境目であり、これより先はない状況である。誰でも人生の中で限界を感じることは多々あるはずだ。成長していく過程で幾度も限界に向き合わされてきた。体力や知力にしても自身の限界を感じさせられ、努力しても成果が得られなければ、劣等意識が芽生え卑屈になって自信を喪失し、諦めてしまう。幼児期から親に理想的な子どもを望まれ、期待に応えようと密かに親の気持ちを汲みとり、良い子を演じていく。親がつきっきりで塾や運

動や芸能などの教育施設に子どもを送迎する姿を見かけると、教育熱心な国民性と思う。親の熱意によって、学童期には進路が決まってしまう子も

いる。しかし人間には能力の差があり、いずれは発達に格差が生じ、努力しても成績が上がらなくなってくる。それが限界である。優秀な人間は、「限界は自分で決めているので諦めなければ目標は達成できる」と言うが、実際はほんの一握りの人のことで、殆どどの人は限界を感じて妥協し、夢や理想を追うことから撤退してしまうのが現実である。超越して大輪の花を咲かせられた人が花形になれるのである。

(→次ページに続く)

限界と直面すれば追い込まれてしまう。事態が停滞した時など本当にこのまま努力すれば目標を叶えられるのか、もし失敗したらと思うと、これまでの努力は報いられず、全否定されるのは目に見えており、恐ろしさも感じる。限界を感じると将来の保証はなくなり、消極的な思考で占められてしまう。一時的な不調と考えて気を取り直し努力する人は稀であろう。自身が決心した目標であれば自己責任で断念できるが、周囲の期待を背負っている人は精神的負担も多くなっていく。それこそ自己を駆り立て心身を酷使して体を壊してしまっただけの人も多い。代表となる人は強靱な体力と知力そして技術力が研ぎ澄まされていく。何度も限界を乗り越えてその道を極め頂点に立つのである。頂点に立った人の技術や振る舞いは人を魅了させるし、感動を与えるまでになる。

限界は日本のいろいろなところで生じている。日本は一度は頂点に立ったが、時代の変遷とともに社会構造が変化し、産業・家族制度・価値観の多様性で限界企業が多くなってきた。規制緩和という名分の無秩序な大企業の地方進出は地場産業を衰退させ、職場がなくなり人は減少していった。その結果、地方に於いては限界集落なるものが出現し、いずれは全国で 200 以上の自治体が消滅すると予測されるに至っている。国民は産業に寄り添ってきた。労働を提供し納税などの義務を果たしながら生活を維持し、勤勉にやってきたので産業や国も発展してきた。機械化や電子化が人間の生活を安価で便利にしたが、製造から流通にまで革命が起こり、人の手が不必要になり、働く場所も漸減してきた。結局、仕事を求めて都会に人が集中してきたのである。

限界にきているのは日本全体のことと考えている。国民の生命を守る社会保障制度も限界なのであろう。とくに年金・医療・介護にしても、減額・混合診療・介護保険料増額など、結局、財源悪化を理由に国民に負担を押しつけている。社会保障のための消費税を 8%にしたのに年金支払いを先延ばしにするという。百年安心の年金制度にすると約束した首相が年金額を減らし、支払い開始を更に遅らせる話もでてきている。財政悪化を口実にすれば企業では職員が不安になって退職してしまう。しかし頼るのは国と思っている国民は逃げ場がないので、不合理と思っても迎合していかなくてはならない。国の社会施設も老朽化し修繕費も莫大な金額となり、防災費も高額であり、税収は少なく国債依存で借金地獄となっている。もう日本は限界にきているのか、誰が責任をもち、限界を乗り越え日本を再興させるのか。



当院の広い院庭を生かし、気候の良い時期は屋外でのプログラムを行っています。5月に行われた「春祭り」とデイケアと病棟の合同プログラムをご紹介します。

5月17日（土）は、全病棟参加の「春祭り」が行われました。よさこいソーラン「魁」（さきがけ）さんが見事な踊りを披露してくださり、楽しいひとときとなりました。



大きな旗が風に翻り、勇壮な雰囲気でした。重い旗をしっかりと持って、頼もしいですね。

春祭り



指先までぴしっと神経の行き届いた動きです。姿勢も良くて、とても素敵でした！



デイケアメンバーの皆さんも練習の成果を発揮しました！はじめは観客だった方々も加わり、踊りの輪が広がりました。



5月20日（火）

「デイケアと病棟の合同で、グランドゴルフ」を行いました。



4つのチームに分かれ、順番にプレイしながら個人での得点を競いました。この合同プログラムもすっかり定着。楽しみにしている方も多いようです。



看護部よりお知らせ

3月に関看護部長を迎え、江戸川病院の看護部はこの春より新体制となりました。あらためて各病棟の師長、主任を紹介致します。どうぞよろしくお願いたします。

1病棟	師長	前田 賢一	主任	沼倉 恵介
2病棟	師長	阿部 眞知子	主任	八木 めぐみ
3病棟	師長	山崎 一子	主任	藤山 矢波
E棟	師長	埴 明子		

★何かお気づきのことがございましたら、ぜひお声をおかけください◆

●デイケアからお知らせです●

見学者求む

6/2(月)から6/30(月)の期間、デイケアの見学が自由にできます。「精神科デイケア」って何?どんな所?何をしているの?など興味のある方、ご家族、どなたでもお気軽にお越しください。お待ちしております。 デイケアメンバー・スタッフ一同

江戸川病院 6月 院内行事予定

6月 誕生会	1, 2, 3棟	6月28日(土) AM10:00~	ひまわり
	E棟	6月28日(土) PM2:00~	6Fホール
さくらんぼシアター		6月10日(火) PM2:00~	ひまわり

今月の脳トレ!!!

春祭りで皆さんが楽しんだ「よさこいソーラン」は高知県のよさこい祭をルーツに、よさこい祭りの「鳴子」と北海道の民謡「ソーラン節」をミックスして誕生しました。それに因んで、今回は高知県の難読地名を出題します。

1. 中村百笑(四万十市)
2. 鶴来巢(高知市)
3. 野老山(高岡郡越知町)
4. 藻津(宿毛市)
5. 一宮(高知市)
6. 後免(南国市)

◆編集後記◆

早いもので梅雨入りし、雨の日が続くようになりました。院庭では紫陽花がきれいな花を咲かせています。季節の変わり目、気温の差が激しい毎日ですがみなさまどうぞ自愛ください。

『あおぞらだより』に関するご意見・ご感想・ご投稿などは『医療相談室』までお寄せ下さい。

(内線 238、292)

医療法人社団 全生会 江戸川病院

〒278-0022 千葉県野田市山崎2702

電話 04-7124-5511 (代)

<http://www.edogawa-hp.com>

脳トレ!!!の答え(逆さまにしてご確認ください)

1. なかむらひやくせう 2. づらね 3. のらやま 4. しんがやま 5. いちみや 6. のごま